

# MHAM外国株式インデックスファンド<為替ヘッジあり> (ファンドラップ)

追加型投信/海外/株式/インデックス型

2019年5月31日現在

## 運用状況

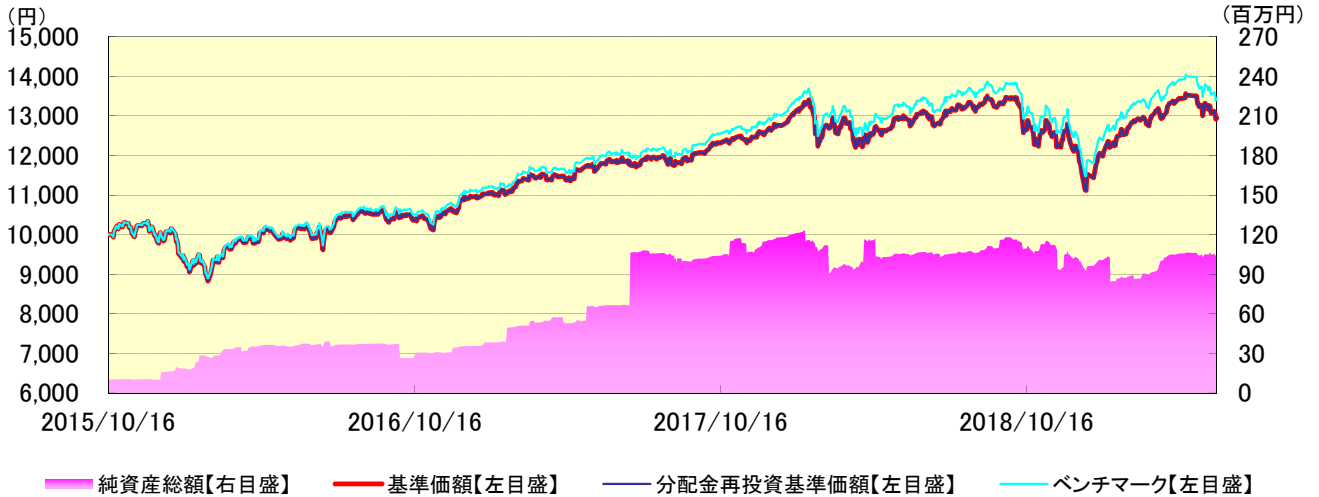
設定日	2015年10月19日	信託期間	無期限	決算日	原則5月8日
当初設定元本	10百万円				

基準日	2019年5月31日	前月末比	基準価額は、10,000口当たりです。		
基準価額	12,945円	-573円	設定来高値	13,557円	2019年4月24日
純資産総額	104百万円	-2百万円	設定来安値	8,827円	2016年2月12日

### ◆運用実績 -ファンドの基準価額とベンチマーク、純資産総額の推移-

(期間:2015年10月16日~2019年5月31日)

ベンチマーク:MSCIコクサイ・インデックス(円ベース・為替ヘッジあり) 税引き前配当再投資ベース



- ・基準価額および分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後の値です。
- ・分配金再投資基準価額は、決算時に収益分配があった場合にその分配金(税引前)を再投資したものととして算出した収益率に基づきます。
- ・基準価額、分配金再投資基準価額およびベンチマークは、設定日前営業日(2015年10月16日)における値を10,000円として指数化しております。

### ◆期間別騰落率

	ファンド	ベンチマーク
1ヵ月	-4.2%	-4.1%
3ヵ月	0.3%	0.4%
6ヵ月	2.7%	3.5%
1年	0.6%	1.7%
3年	27.1%	30.8%
5年		
10年		
設定来	29.5%	34.2%

ファンドの騰落率は、分配金再投資基準価額より算出しており、実際の投資家利回りとは異なります。  
ベンチマーク:MSCIコクサイ・インデックス(円ベース・為替ヘッジあり) 税引き前配当再投資ベース

### ◆分配等実績 (分配金は10,000口当たり、税引前)

決算期	日付	分配金	決算期	日付	分配金	
第1期	2016/05/09	0円				
第2期	2017/05/08	0円				
第3期	2018/05/08	0円				
第4期	2019/05/08	0円				
					設定来分配金累計額	0円

設定来高値および設定来安値にて、各々、同一の基準価額が複数存在する場合、直近の日付を表示しています。  
運用実績および分配実績は、過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を示唆、保証するものではありません。  
当資料の作成において、投資信託説明書(交付目論見書)に記載する運用実績とは作成基準が異なる場合があります。  
そのため、両者の表記内容が一致しないことがあります。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。

資産組入状況・運用コメント

◆ポートフォリオの状況

外国株現物	92.3%
外国投信	2.6%
外国株先物	4.6%
その他資産	0.5%

その他資産は、100%から外国株現物・外国投信・外国株先物の組入比率の合計を差し引いたものです。上記組入比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

外国株組入銘柄数	1270銘柄
外国投信組入銘柄数	64銘柄

◆組入上位10業種の組入比率

順位	業種名	ファンド	ベンチマーク	差異
1	ソフトウェア・サービス	9.6%	9.6%	0.0%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.1%	8.1%	0.0%
3	銀行	7.9%	8.0%	0.0%
4	資本財	7.0%	7.0%	0.0%
5	メディア・娯楽	6.1%	6.1%	0.0%
6	エネルギー	6.1%	6.1%	0.0%
7	食品・飲料・タバコ	5.1%	5.1%	0.0%
8	小売	4.8%	4.8%	0.0%
9	ヘルスケア機器・サービス	4.8%	4.8%	0.0%
10	各種金融	4.4%	4.4%	0.0%

◆組入上位10カ国の組入比率

順位	国名	ファンド	ベンチマーク	差異
1	アメリカ	68.2%	68.2%	0.0%
2	イギリス	6.3%	6.3%	0.0%
3	フランス	4.1%	4.1%	0.0%
4	カナダ	3.8%	3.8%	0.0%
5	スイス	3.4%	3.4%	0.0%
6	ドイツ	3.2%	3.2%	0.0%
7	オーストラリア	2.7%	2.6%	0.0%
8	香港	1.5%	1.5%	0.0%
9	オランダ	1.3%	1.3%	0.0%
10	スペイン	1.1%	1.1%	0.0%

国名は原則、MSCIによる国または地域を表示しています。組入比率は、保有外国株現物および外国投信に対する比率を表示しています。

◆組入上位10銘柄の組入比率

順位	銘柄名	国名	ファンド	ベンチマーク	差異
1	マイクロソフト	アメリカ	2.5%	2.5%	0.0%
2	アップル	アメリカ	2.3%	2.3%	0.0%
3	アマゾンドットコム	アメリカ	2.1%	2.1%	0.0%
4	フェイスブック	アメリカ	1.2%	1.2%	0.0%
5	アルファベット クラスC	アメリカ	1.0%	1.0%	0.0%
6	ジョンソン・エンド・ジョンソン	アメリカ	1.0%	1.0%	0.0%
7	JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	アメリカ	1.0%	1.0%	0.0%
8	アルファベット クラスA	アメリカ	0.9%	0.9%	0.0%
9	エクソンモービル	アメリカ	0.8%	0.8%	0.0%
10	ネスレ	スイス	0.8%	0.8%	0.0%

◆投資環境/運用概況など

5月のMSCIコクサイ・インデックス(円ベース・為替ヘッジあり)税引き前配当再投資ベースは下落しました。米国株式市場は下落しました。上旬は、想定を上回る米企業決算を好感し、年初来高値圏にありましたが、米大統領が一連の対中制裁を発表すると、下落に転じました。中旬は、制裁の一部猶予を受けてやや値を戻す場面もありましたが、下旬は、中国によるレアアースの対米輸出規制観測や米国のメキシコへの関税導入表明を受けて下落しました。欧州株式市場は下落しました。上旬は、米国の対中制裁を受け調整しました。中旬には、やや値を戻す場面がありましたが、下旬は、イタリアや英国の政治情勢の不透明感もあり、銀行株などを中心に下落しました。

◆今後の市場環境の見通し

海外株式市場は、FRB(米連邦準備制度理事会)をはじめとする各国中銀のハト派的な姿勢が支えとなることが期待されるものの、米中をはじめとする貿易摩擦激化への懸念から当面上値の重い推移が見込まれます。

◆お知らせ

今月のお知らせはありません。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。

## ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

MHAM外国株式インデックスファンド<為替ヘッジあり>(ファンドラップ)は、MSCIコクサイ・インデックスを構成している国(地域を含みます。以下同じ。)の株式に投資を行い、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース・為替ヘッジあり)<sup>※</sup>の動きに連動する投資成果を目指します。  
※税引き前配当再投資ベースとします(以下同じ。)

1. MSCIコクサイ・インデックス(円ベース・為替ヘッジあり)<sup>※</sup>の動きに連動する投資成果を目指します。

◆MSCIコクサイ・インデックスを構成している国の株式を主要投資対象とします。

※MSCIコクサイ・インデックス(円ベース・為替ヘッジあり)とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに対円で為替ヘッジコストを考慮して合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

2. 株式への投資割合は、原則として高位を維持します。

◆運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を活用することがあります。このため、株式の組入時価総額と株価指数先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が信託財産の純資産総額を超えることがあります。

◆「MHAM外国株式インデックスマザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用を行います。

3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

※為替ヘッジを行うにあたり、ヘッジコストがかかる場合があります。

## 主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。  
また、投資信託は預貯金と異なります。

### 株価変動リスク

当ファンドが投資する企業の株価が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、当ファンドが投資する企業が業績悪化や倒産等に陥った場合には、当ファンドの基準価額に大きな影響を及ぼすことがあります。なお、当ファンドでは、株式の組入比率を原則として高位に維持するため、株式市場の動向により基準価額は大きく変動します。

### 為替変動リスク

当ファンドでは、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。また、為替ヘッジを行うにあたり、為替ヘッジを行う通貨の短期金利が日本円の短期金利より高い場合、この短期金利の金利差相当分のヘッジコストがかかります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではなく、上記以外に「流動性リスク」、「信用リスク」、「カントリーリスク」、「ファミリーファンド方式で運用する影響」などがあります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### 収益分配金に関する留意事項

- ・投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ・分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。

**お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)**

購入単位	販売会社が定める単位(当初元本1口=1円)
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。
購入・換金申込不可日	以下のいずれかに該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日・ロンドン証券取引所の休業日
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	信託財産の効率的な運用または受益者に対する公平性を期する運用が妨げられると委託会社が合理的に判断する場合、取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
信託期間	無期限(2015年10月19日設定)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することがあります。 ・この信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき。 ・やむを得ない事情が発生したとき。 ・信託契約の一部解約により、受益権の口数が10億口を下回ることとなるとき。
決算日	毎年5月8日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 ※原則、収益分配金の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となる場合があります。
その他	当ファンドは、ラップ口座にかかる契約に基づいて、ラップ口座の資金を運用するためのファンドです。したがって、当ファンドのお申込みは、販売会社にラップ口座を開設した投資者 <sup>※</sup> 等に限ります。 ※販売会社にSMA(セパレートリー・マネージド・アカウント)にかかる契約に基づくSMA口座を開設した投資者を含む場合があります。

**ファンドの費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)**

下記の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。  
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

●投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

●投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して <b>年率0.3888%(税抜0.36%)</b> ※運用管理費用(信託報酬)は、毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・信託事務の処理に要する諸費用 ・外国での資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用等 監査費用は毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用等は都度ファンドから支払われます。 ※「MSCIコクサイ・インデックス」その他これに類する標章の使用料および当該使用料にかかる消費税等相当額については、投資者の負担とし、信託財産中から支弁することができるものとします。 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。

**投資信託ご購入の注意**

投資信託は、

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

**当資料のお取扱いについてのご注意**

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、主に国内外の株式、公社債および不動産投資信託などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をします。市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆ファンドの関係法人 ◆

<委託会社>アセットマネジメントOne株式会社  
 [ファンドの運用の指図を行う者]  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号  
 加入協会:一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会  
 <受託会社>みずほ信託銀行株式会社  
 [ファンドの財産の保管および管理を行う者]  
 <販売会社>販売会社一覧をご覧ください

◆委託会社の照会先 ◆

アセットマネジメントOne株式会社  
 コールセンター 0120-104-694  
 (受付時間:営業日の午前9時~午後5時)  
 ホームページ URL <http://www.am-one.co.jp/>

**販売会社一覧(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)**

加入している金融商品取引業協会を○で示しています。

■ 販売会社	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○	

※上記の表は、アセットマネジメントOne株式会社が基準日時点で知りうる信頼性が高いと判断した情報等から、細心の注意を払い作成したものです。その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ※備考欄の「口」は、現在、当ファンドの新規の募集・販売を停止している販売会社を示しています。  
 ※お客さまへの投資信託説明書(交付目論見書)の提供は、販売会社において行います。